

本市出身画家の作品展

七月二日から十五日まで、本市収蔵美術品展「田中青坪・高橋常雄展」が開催されました。二人とも本市の生まれで、「日本美術院」の同人として活躍した日本を代表する画家。田中画伯は、本市が現在まで収蔵した全作品を、高橋画伯は、ネパール・ヒマラヤの写生旅行で題材を得た仏教画の作品をそれぞれ別の部屋に分けて展示しました。また、十三日には、日本画家の浅田萩石さんのギャラリートークも行われ、参加者は、熱心に作品を鑑賞していました。



猛暑のグラウンドゴルフ



7月21日、前橋工科大グラウンドで市民スポーツ祭グラウンドゴルフ大会が開催されました。午前9時30分に競技を開始しましたが、梅雨明け直後のため午前中から大変な蒸し暑さ。800人の選手たちは流れる汗をぬぐいながら、スティックを握る手に神経を集中させていました。ナイスショットには相手チームからも歓声が上がリ、和気あいあいでした。

優良建設業者13社に表彰状

市役所11階南会議室で7月24日、優良建設業者表彰式が行われました。これは、建設業者の意欲と技術を高めることを目的に、昭和49年度から行われているもの。今年も、前橋工科大校舎新築工事などを行った業者13社と13人の管理技術者が出席。市長から表彰状と記念品を贈呈された後、代表者から「この受賞を励みに、これからもう一層努力します」とあいさつが。今後も安全な建設工事を行うよう、気持ちを引き締めていたようです。



100歳おめでとう



五十嵐 ヨネさん
上佐鳥町

明治35年生まれで、7月16日に誕生日を迎えました。和服が好きでいつも着ています。長生きの秘けつは何事にもくよくよしないことです。

中学生が力強く意見を発表



市民文化会館で七月十日、「少年の主張前橋大会」が開かれ、各中学校などの代表が日ごろ感じていることを発表しました。家族との関わりや、命の大切さなどを、かみしめるように力強く主張。観客は発表者の言葉に心を打たれた様子でした。優秀賞を受賞した七人は、八月三日に行われる中部地区大会へ出場します。